春来地区公民館だより

春来



11月

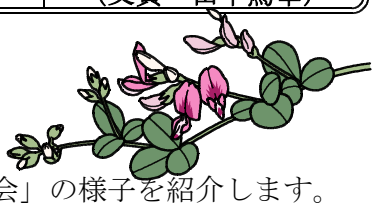
令和８年１０月２０日

第１０１号

（文責　田中篤幸）



実りの秋へ



第３１号です。８月１３日（木）に開催した「真夏の夕涼み会」の様子を紹介します。参加者は４５名でした。









かき氷屋さんの前は長蛇の列が生まれました。

施餓鬼法要「８／１７」



長楽寺住職様ご臨席の下、施餓鬼供養の法要が厳かに執り行われました。参加者は約３０名でした。

出口　龍憲　氏　を学ぶ（４）



（出口　氏）

Q　作品の特長を教えてください。

A　多くの水彩画は墨の濃淡によって描かますが、氏の作品は台紙の白を生かす方法です。表現しようとする際に墨を入れ、水によって墨の黒さを影として白地を浮き上がらせるのです。



企画展、今後の予定など

★今後の予定★

Ｒ８年

１０～１１月　着物のリメイク展

なっちゃんのリメイクの会（開催中）

１２月～Ｒ９年３月（休館）

Ｒ９年（予定）

４～５月　田中初子　氏

絵手紙作品展(予定)

６～７月　小谷　定　氏　絵画作品展（予定）

８～９月　切手アート展と木の枝工作展（予定）

１０～１１月　松崎直樹　氏　子どもの作品展（ポスター、デザイン）（予定）

Ｒ１０年以降の計画等

※阪本善行　氏　但馬の先人（計画中）

※福井哲也　氏（香住の先輩）鉄道写真展（計画中）

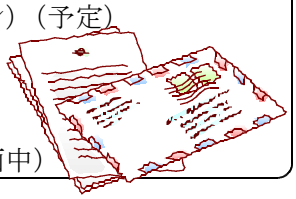
※松崎直樹　氏　写真展（計画中）※森　直子　氏　作品展（計画中）

「いきいきサロンより」８月１８日（火）

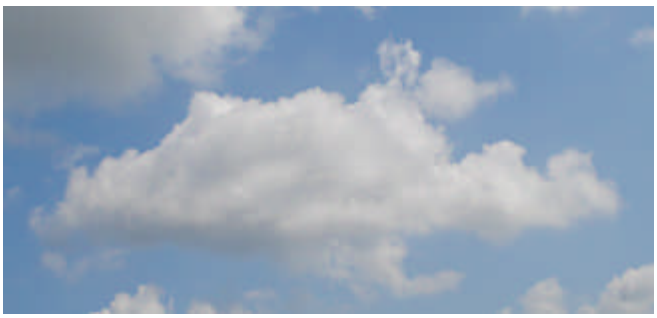


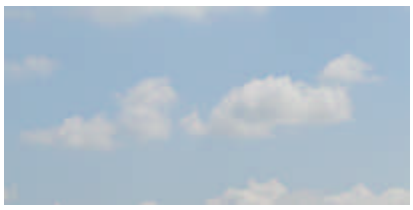


↑フルーツパフェをつくりました



春来の自然　「雲が何かに見える」







（7/25 撮影）

雲を見ていると不思議です。形を変えて何かに見えてくるからです。

「おうい雲よ　ゆうゆうと馬鹿にのんきさうぢやないか　どこまでゆくんだ　ずつと盤城平の方までゆくんか（原文）山村暮鳥」

※盤城平・・いわきたいら、福島県いわき市中心部にある歴史的な地名・城下町

あっちゃんの夏休み（３１）「地獄絵図」

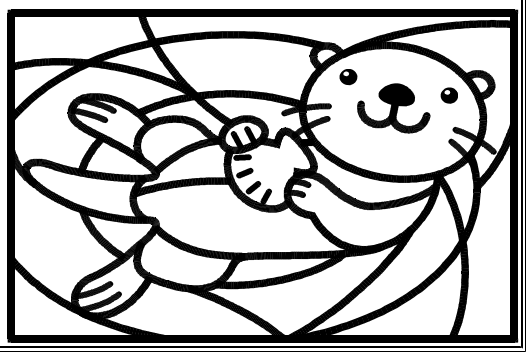
小学校の頃はとても恐がりなあっちゃんでした。その中でもお寺は特別な場所でした。ところがある日、お寺の側面の高いところに恐ろしい絵を見つけることになるのです。

それは「地獄絵図」です。たたみ一畳分くらいはあったでしょうか。ところどころ、はげかけてはいましたが、その絵の内容はよく理解できました。

鬼に攻められる罪人、三途の川、閻魔大王の裁きなどが生々しく描かれてありました。

その後、あっちゃんは、中学校、高校へ進むにつれ、そのことをすっかり忘れてしまいました。やがて大人になり、何かの機会にお寺にいってみると、その絵はなくなっていたのです。

現在、寺総代を務めているので、その絵のことを何人かの人に聞いてはみるのですが、知っている人に会うことはできません。不思議なことです。



★「地獄絵図」本来の意味（仏教絵画）

死後の戒め・・生前の悪い行いへの報い（因果応報）を人々に視覚的に伝え、善い行いを勧めるために描かれました。

有名な作品・・平安・鎌倉時代に作られた国宝の『地獄草紙』や『六道絵』などが広く知られています。

※地獄絵図の代わりに・・⇒